

令和5年度第5回 静岡県作業療法士会理事会 議事録

1. 開催日時 令和 5年 12月 23日 午後 1時 00分～ 4時 33分
2. 開催場所 公益社団法人 静岡県作業療法士会事務局（静岡市葵区昭和町9-5 第二大石ビル8F）
3. 出席者
監 事 理事総数 15名
出席理事 11名
代表理事 岡庭隆門（議長）
理 事 村岡 健史 川口 恭子 武内 元 秋山 尚也 大石 裕也 加納 彰 齊藤 洋平
伊井 玄 大塚 昭宏 稲葉 洋介
監 事 秋山 恭延 勝又 和也 小笠原 誠
部 長 伊海 友雪 望月 正貴 松尾 祐介 佐藤 佑輔 増田 昌行 ピリ睦 石切山淳一
草谷 佳世
事 務 局 高岡 留美 市川 志帆 坂中 里歌

4. 決議事項

- 第1号議案 次年度事業計画及び予算案について
- 第2号議案 依頼事項人選について（掛川市役所保健福祉部・他）
- 第3号議案 地区代表者会議について
- 第4号議案 第37回静岡県作業療法学会審議事項
- 第5号議案 その他（各部局・事務局・学会からの決議事項
・組織力強化を目指す各都道府県士会と協会の役職者意見交換会について）

5. 報告事項

- 報告第1号 48委員会報告
- 報告第2号 第37回静岡県作業療法学会 進捗報告
- 報告第3号 各部・WG報告（職務執行状況・修正対応の報告）
- 報告第4号 その他（理事会における要望事項等）

6. 開会

事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。

7. 議事の経過要領及びその結果（決議事項）

- 1) 第1号議案 次年度事業計画及び予算案について（岡庭会長）
 - (1) 会員に向けた研修会・学会等は、分野横断的・重層的な視点での開催の促進と共に、子育て世代、勤務形態の多様化に対応した 短時間近隣・オンラインや動画配信による研修への検討と具現化の促進。
 - (2) 県民に向けた普及啓発事業は、適切な感染状況に応じた活動指標に則った上で、開催方法など柔軟に対応を検討。
 - (3) 共益事業については、①②同様に、実施方法を検討し実施をする。
 - (4) 法人管理事業については、機能強化、可視化、合理化を進める。
（資金運用についての整理・報酬体系の課題の整理と見直し）
 - (5) 協会＝県士会の実施に向けた会員管理・事務詳細について課題整理し対応。
 - (6) 組織率維持に向けて、会員メリット（福利厚生・様々な方式での還元など）の検討。
 - (7) 会員相互の密接な繋がりでの組織化と成熟を目指す
→承認
- 2) 第2号議案 依頼事項人選について（掛川市役所保健福祉部・他）
 - (1) R5年度静岡県医療観察制度運営連絡協議会出席⇒川口副会長出席（2/9）
→承認
 - (2) 認知症への取組み推進担当者同士の情報交換会⇒認知症班より参加（2名予定）
→承認
 - (3) 教育領域へのOT参画に向けた意見交換会⇒発達領域班より渥美氏、伊井氏出席

→承認

(4) 新規入会者 5名の承認

→承認

3) 第4号議案 地区代表者会議について

下記報告事項参照

4) 第5号議案 第37回静岡県作業療法学会審議事項

下記報告事項参照

5) 第6号議案 その他(各部局・事務局・学会からの決議事項)

- (1) 組織力強化を目指す各都道府県士会と協会の役職者意見交換会に協力する
3役と養成校の理事を人選する。日程はR6年5月までで検討していく。

→承認

(2) 事務局員について(岡庭会長)

今年度にて現任2名が退職。

人材派遣会社を介し募集する。

4社の候補からスタッフサービスという会社と12月25日に打ち合わせ予定。

→承認

(3) 学術部(大塚理事)

① 来年度新規事業計画

精神障害班にて座談会の開催を検討、時期は6月下旬~7月上旬

<目的>

- ・若手スタッフを対象に、班の活動の紹介や今後の活動予定を案内することで研修会参加に繋げる
- ・各施設に所属するスタッフと顔合わせをする機会を設け、今後の関係性構築に繋げる
- ・日頃の業務での悩み等についても共有する場とする

→承認

② 高次脳機能障害班モビリティワーキングについて

[来年度のモビリティ・マネジメントSIGの士会位置づけの変更について(案)]

[現状と課題]

□研修会・勉強会の実施に関して、運転と作業療法研究会が年に5回、重点課題研修(OT協会)が年に1回、日本安全運転医療学会が年に1回開催しています。これらは基礎研究から応用研修、学会開催までオンラインで行われており、学習の機会は十分に提供されているのではないのでしょうか。

□2年に1回開催される運転と地域移動に関する協力者会議から、各地域ではOT向けの研修会というよりも、地域の社会貢献活動への関心が高まっています。JAFと協力して高齢者向けのイベントを開催(愛知)、自動車学校と施設の連携シート作成(長野)、公安委員会との連携(三重?)、車椅子利用可能な公共施設の紹介(東京)などの報告がありました。

□SIG所属のため、部員の制限があり、部員を増員することができません。(部員1名=県代表者1名のみ)・日本作業療法士協会では、地域社会振興部地域事業支援課運転と地域移動推進班に位置づけられています。

□県内の状況把握が不十分です。(シミュレーターの配置状況から見て、東部および中部は特定の病院のみで実施されており、西部は状況がバラバラです)

[変更希望内容]

→学術高次脳機能班から委員会もしくはワーキンググループ(WG)として独立

[改善される点] 部員を増員により地域ネットワークの安定化(次世代への移行) 研修会の開催に囚われない運営が可能になる

[来年度からの取り組み方針]

□自動車支援状況の実態調査

□東中西部の連絡会議(各地域から部員2名選出)

□自動車学校と施設の連携シートの作成

□イベントの開催(学会や一般向けのイベントでの安全運転に関する情報の普及など)

□必要に応じて研修会の開催や情報発信

(意見)

- ・委員会とする場合の会計はどのようになるか。(武内事務局長)

現在は学術部に紐づく。来年度は予算なし。委員会として学術部とは別の組織。(大塚理事)

- ・12月末までに予算案を依頼したい。(川口副会長)

- ・学術部に入ってる部分と独立している部分が混在しているのはよくない。組織図は見直しが必要

ではないか。全体の組織体制の整理をしたほうが良い。(加納理事)

・過渡期の為、地域貢献の部分と混在している。人材の育成も必要。(岡庭会長)
協会の組織体制に即した、今後をイメージして動けると良い(加納理事)

→委員会とする方向性として。承認

付記として、来年度準備期間とするか、財務部等と検討頂きたい。

地区理事の大石理事、生田理事、加納理事等協力して進める。

③ 発達領域班部員の増員について(伊井理事)

SIG:久保田絢女(こども発達センターめばえ)

WG:岩本花奈子(三島市社会福祉部発達支援課)

→承認

④ 掛川市と発達に関する意見交換会に出席(伊井理事)

発達領域班の久保田氏、伊藤氏、星川氏、伊井氏にて対応

→承認

(2) 教育部(秋山理事)

① 2024年度教育部研修会の開催方法について

ハイブリッド方式で開催したい

100名規模の会場を確保するのが難しい。参加者の移動時間短縮のため

西部開催時、西部の会員は参集、中部・東部はweb参加としたい

→承認

② 2024年度新人オリエンテーションの日程について

5月26日(日)静岡 あざれあ(5万)

5月19日(日)静岡 レイアアップ御幸町(10万)会場の確保が難しくどちらか決めたい

→5月19日とする。承認

③ インボイス対応領収書について

来年度、希望者に対応できるよう準備が必要。今年度は希望者なし。

・来年度に向けて必要なものを聴取し、準備をしていく(武内事務局長)

(3) 広報部(大石理事・伊海部長)

①令和6年度事業計画

【事業1新規】会報誌の発刊 年4回 ※企画にて出張取材にてインタビューを実施

・動画にすると良いのではないかと(岡庭会長)

→承認

【事業2】広報誌の発刊 年1回

【事業3】ホームページ・SNS(公式LINE)の運営

【事業4新規】アンケート調査

会報誌・広報誌・HP・SNSを含む、情報共有や、アプリなどの使用状況など

広報誌やHPにて周知し、県士会員に向けてアンケートフォームにて回収する。

結果は広報戦略に活かす。3か年程度を考えている。

→承認

【事業5】ノベルティの補充

【事業6】会議の開催 対面(1~2回)・WEB(随時)

②広報対象の検討

・静岡県庁スポーツ振興課より、ふじのくにパラスポーツコンソーシアムへの加入依頼を受けた。

研修会とは違い案内するか、掲載期間の検討も必要。

※資料参照 資料1・資料2

(意見)

・非営利団体である(岡庭会長)

・協会の中でパラスポーツ班がある。県士会としてどのように動いていくかは考えていく必要がある(加納理事)

・県士会と協会のつながりは意識しつつ、検討していくのはどうか。情報収集していくのがよいのでは。(岡庭会長)

・団体、個人として入会可能。

パラスポーツに貢献できる職域として団体で加入しても良いのではないかと(稲葉理事)

→掲載、団体としての加入、承認

(4) 福利部(齊藤理事)

①しずおか OT リーダー養成研修会

次年度のしずおか OT リーダー育成研修会を 1泊2日での開催したい

→承認

②タウンミーティング

次年度は参集でのタウンミーティングの開催したい

→承認

③会員のメリット

団体割引は保険会社との連携が必要なことが多く団体割引は難しい。次年度調査を進めたい。

(5) 地域事業部 (松尾部長)

①来年度の新規事業について

- ・未来学校への登録 (次世代育成事業内での予算計上を予定)

主に西部地区 (浜松・磐田) の小中高等学校、大学とボランティアの講師をつなぐ仕組み。

建木理事の登録を検討。

参考: <https://mirai-gakkou.jp/event/>

交通費は県士会予算となる。

(意見)

事業が広がった場合、個人ではなく、県士会としての方向性や意見等を統一しておく必要がある。

準備をしていくように。(小笠原監事)

→承認

- ・チャレンジ事業の中止

理由: 応募数の減少、事務手続き、予算執行や手続きの煩雑化

新たな活動にチャレンジする作業療法士を支援する本来の意義が薄れている事から、一度中止する。

[2014年~2023年実績]

2023年 1件, 2022年 0件, 2021年 1件, 2020年 1件, 2019年 2件, 2018年 2件,
2017年 ?件, 2016年 1件, 2015年 1件, 2014年 2件 (1件不採択)

次年度は新たな事業の可能性も含め、調査・準備期間とする。

(意見)

- ・地域人材育成講座に出席したが、資金繰りに苦慮していると話題があった。

将来的に会員以外にも一定の基準を満たしたものの対象としてはどうか。

作業療法の普及になるのではないか。(武内事務局長)

- ・新たな方向性も踏まえ検討を進める (松尾部長)

→承認

(6) 地域包括ケアシステム推進委員会 (加納理事)

①委員の辞退

- ・家庭の事情により 1名

→承認

(7) 規約検討委員会 (武内事務局長)

令和5年度第2回規約検討委員会対面開催について

令和6年度規程集作成に向けて、対面での委員会開催をご承認いただきたい。

補正予算として交通費と会議室使用料含め3万円程度

→承認

補正予算可能 (川口副会長)

8. 報告事項

1) 報告第1号 48委員会報告 (岡庭会長)

- ・組織率6割
- ・渉外活動が活発
- ・政治的な動きも重視している。
- ・地域包括関連の強化

2) 報告第2号 第37回静岡県作業療法学会 進捗報告

- ・下記参照。

3) 報告第3号 各部・WG報告 (職務執行状況・修正対応の報告)

(1) 財務部 (川口副会長)

①次年度事業計画提出のお願い

2024年度事業計画の提出期限: 12月末日。期限内のご提出にご協力をお願いします。

②補正予算申請書提出のお願い

今年度、補正予算の申請がありましたら、本理事会にてご報告をお願いします。

2024年1月には、第2回四半期末決算を予定。

予算の執行率を算出し、今年度、公益法人として整合性の取れる会計であったか確認予定です。
ご提出にご協力お願い致します。

③予算審議委員会までの流れ

12月末日 各部局次年度事業計画書提出

2024年1月第1, 2週 財務部にて事業計画案の確認

1月第3週 プレ予算審議委員会(3役・財務部) ZOOM 19:00~

1月第4, 5週 予算審議委員会(2回開催予定) ZOOM 19:00~

2, 3月理事会にて予算案完成

* 予算審議委員会開催の「調整さん」へのご回答期限: 12/20(水)

入力がお済みでない方は、早めにご回答をお願いいたします。12/25(月)まで

④部員謝金支払いについて

今年度の部員謝金支払いは、10月より事務局で準備していただき、11~12月に全ての部局の謝金支払いが終了。ご協力、ありがとうございました。

謝金受け取りの可否や謝金振込申請書の連絡の無い方も数名おり、事務局の皆さまには大変ご尽力いただきました。

⑤研修会参加費入金システムの活動状況の確認

グーグルフォームにて、年度試行している参加費納入システムの使用感やメリット・デメリットを確認するアンケートの実施中。

11月29日財務部より、理事・責任者・会計メールにてアンケートフォームを送付済み。12月19日時点で10件の回答あり。まだ、未回答の方は12月中にご回答をお願いいたします。

【アンケートより】

・パスマーケット、ピーテックスともにオンライン決済を行ったことで、会計担当者の負担軽減、参加費の未払い防止などのメリットが挙げられた。

・オンライン決済のシステムを導入し、参加者名簿の作成や参加費入金確認のしやすさが挙げられた。

・どちらの決済システムでも、アカウントを管理している担当者1名のみで参加確認や入金確認、キャンセル対応を行うこととなり、負担がかかる。

・パスマーケットでは、Yahoo!IDと携帯電話の紐づけが必要となり、すでにYahoo!IDを持っている部員の登録が規約違反となり、突然使用できないことがあった。

→オンライン決済を試行的に導入し、目的としていた以下の3点については達成されたと考える。

・参加者の支払い方法の選択肢拡大

・世情に合った支払方法の提案

・会計担当者の業務負担軽減

* 次年度も引き続き、オンライン決済システムの導入継続を検討。システムの選定は、アンケート結果を参考に決定予定。

⑥会計突合作業

令和5年度9月分: 10/10~18 リモート突合作業: 草谷・山本・吉野・福地・岡本・川口

令和5年度10月分: 11/10~20 リモート突合作業: 草谷・山本・吉野・福地・岡本・川口

令和5年度11月分: 12/10~18 リモート突合作業: 草谷・山本・吉野・福地・岡本・川口

⑦財務部会議

10月19日(木) 19:30~zoom 会議 武内・草谷・山本・吉野・福地・伊井・岡本・川口

11月21日(火) 19:30~zoom 会議 武内・吉野・福地・伊井・岡本・川口

12月19日(火) 19:30~zoom 会議 武内・草谷・山本・吉野・福地・伊井・岡本・川口

⑧今後の財務部会議

2024年1月11日(木) 19:30~ リモート予定

⑨会計監査(小笠原監事)

・チャレンジ事業

申請の段階でなかった会費支払いがあり、収益が発生し県士会の会計に入ってしまった。

参加費返金として返金する予定。会費の有無の確認をお願いしたい。今後は事前に報告するように。

・勘定項目

参加者の飲食代としてスパークリングワインが含まれた。常識の範囲内が難しくなっている。

(2) 学術部(大塚理事)

①本体

本体：中部地区責任者を検討中

演題審査委員依頼書を発送（12/20 時点：回答者 46 内承諾 42 未承諾 4）

東部：中部地区と連携し座長選出を行う

中部：学会演題登録数が 9 演題、HP・地区メール等で再募集

西部：中部地区と連携し演題採択作業を行う。第 39 回学会の学会長の選出も行っていく。

②高次脳機能障害班

SIG：

- ・研修会名：第 31 回 勉強会

開催日：令和 5 年 7 月 30 日 10：00～12：00

講師：浅野友佳子氏

内容：「OTに必要な脳画像の基礎知識」

場所：Web 開催

参加者：32 名

- ・研修会名：第 32 回 勉強会

開催時期：令和 6 年 1 月 28 日

講師：垂下直樹氏

内容：「その人らしく働くということ」

場所：Web 開催

③ 精神障害班

SIG：

- ・第 3 回研修会（現在、参加者募集中。）

開催日：令和 6 年 2 月 10 日（土）10：30～15：00（受付 10：00 開始）

会場：ハイブリット方式

あざれあ 502 会議室（静岡市馬淵 1 丁目 17-1）

内容：司法作業療法

講師：棟近 展行氏（府中刑務所）

WG：

- ・静岡県自立支援協議会地域移行部会「研修・ピアワーキング」へのメンバー派遣

- ・ピアワーキング

開催日：令和 5 年 11 月 7 日（火）14：00～15：30

形式：Web 会議

派遣：川口副会長 山本部員

- ・研修ワーキング

開催日：令和 5 年 11 月 9 日（月）10：00～11：30

形式：Web 会議

派遣：川口副会長 杉野 WG 代表

- ・静岡県自立支援協議会地域移行部会「令和 5 年度地域移行定着研修」への当日運営協力へメンバー派遣

開催日：令和 5 年 12 月 4 日（月）10：00～16：40

会場：静岡県コンベンションアーツセンター（グランシップ）1001-2 会議室

派遣：岡庭会長 川口副会長 杉野 WG 代表 山本部員 明石部員

④ 発達領域班（伊井理事）

令和 5 年度は 2 名（聖隷クリストファー大学の伊藤先生、合同会社ちあ〜ずの佐々木先生）退班となり、4 名構成で活動いたしました。

SIG：

- ・スキルアップ研修会

テーマ：発達 OT が考える子どもの作業—あそび編—

開催時期：令和 5 年 9 月 23 日（日）13：30～16：00

講師：講師：伊藤信寿氏（聖隷クリストファー大学）

佐々木直美氏（ちあ〜ず）

渥美弘美氏（浜松市発達医療総合福祉センター）

星川望氏（社会福祉法人 小羊学園 つばさ静岡）

開催方法：C&C センターきぼう

参加者：12 名

WG :

- ・人材育成研修会

テーマ：特別支援教育について

開催時期：令和5年11月19日（日）10：45～15：30

講師：大須賀優子 氏（公益社団法人こどもの発達科学研究所）

小笠原 誠 氏（浜松市発達医療総合福祉センター）

開催方法：浜松子ども館分室 ここ・い〜ら ザザシティ浜松中央館5階（対面）

【第1部】ギャラリー2 【第2部】和室

住所：〒430-0933 静岡県浜松市中区鍛冶町100-1

- ・公開講座

テーマ：地域の関連職種に向けてーICTについてー

開催時期：令和6年2月4日（日）を予定

講師：高橋知義氏（株式会社 LinkLab 保育所等訪問支援 Switch）

開催方法：対面で検討中

- ・アンケート調査の実施

令和5年度から実施予定であった、発達領域に携わる作業療法士の所在確認と当班の実施する研修会内容をより充実させていくこと、発達領域で携わる作業療法士が増えていることへの対応として実施し、県士会の活動に会員を繋げていく。

書面を郵送し、集計は Google フォームを利用していく事を想定している。

⑤ 認知症班（石切山班長）

- ・令和5年度より新規部員を3名迎え、6名体制となる。

（年度途中より、中野小織が諸事情により退部）

川村 明広氏（鷹岡病院）

廣野 新 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

岩川 翔太氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

- ・パスマーケットの停止により緊急措置としてステップアップ研修と座談会は Google フォームでの受付に変更。

SIG :

- ・認知症作業療法アップデート研修会

開催日：令和5年8月20日（日）9:30～12:00

講師：三輪 尚人氏（静岡医療科学専門学校）

石切山 淳一氏（静岡リハビリテーション病院）

開催方法：ZOOMを使用したオンライン開催

- ・認知症ステップアップ研修会

開催日：令和6年1月21日（日）10:00～15:30

内容：「認知症の人とコミュニケーション技術について」

講師：川口 淳一氏（結城病院 作業療法士）

会場：もくせい会館

WG :

- ・家族会への参加「すぎなの会のつどい」

令和5年：6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月7日、12月12日

令和6年：1月9日、2月13日、3月5日

- ・座談会の開催

目的：既に地域で家族会に参加している会員や今後家族会に参加したい会員と情報・意見の交換を行い、今後の認知症の人とその家族に対して、作業療法士の関わりについて検討する。

開催日：令和6年1月 or2月

会場：オンライン開催

- ・WG 研修会

開催日：令和6年2月11日（日）13:30～16:00

内容：家族会の活動内容や支援の実際を知る。また行政の取組について話を聞き、作業療法士が地域で求められることを学ぶきっかけ作りとしたい。

講師：認知症の人と家族の会静岡支部代表石田裕子氏、副代表鈴木敦子氏

静岡市健康長寿局地域包括ケア・誰もが活躍推進本部認知症施策係 石川 裕希氏

会場：あざれあ 第二研修室

(3) 教育部

① 生涯教育（望月部長）

・現職者共通研修—終了

内容:テーマ3.職業倫理、テーマ4.保健・医療・福祉と地域支援
 テーマ6.作業療法の可能性、テーマ7.日本と世界の作業療法の動向
 開催日:11月19日(日)

会場:静岡医療科学専門学校 対面を基本としWEBも準備した

参加者:100名 WEB参加1名

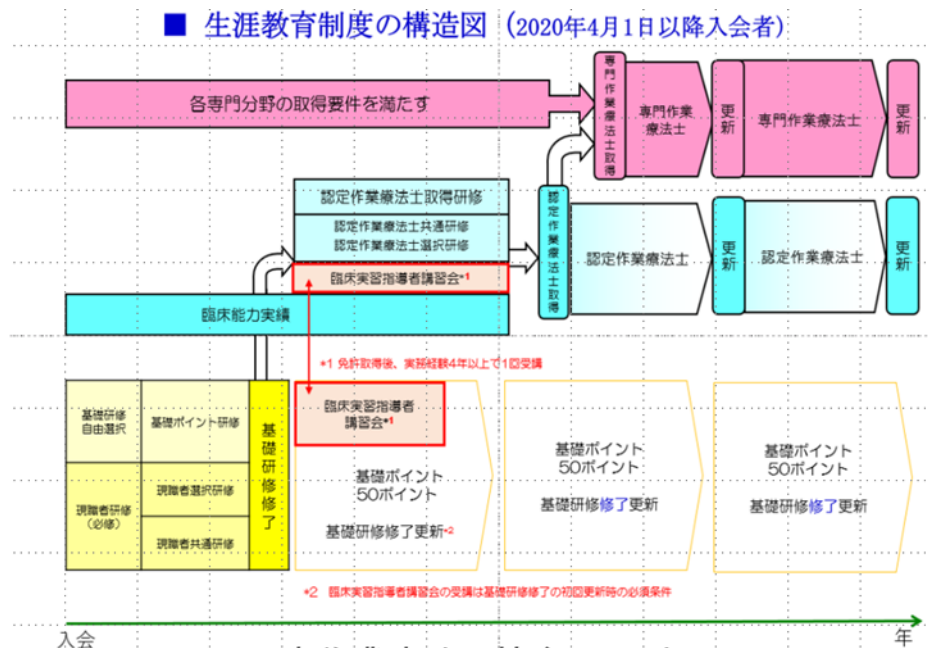
・2023年度 第2回事例報告会—終了

開催日:12月3日(日)

会場:東中西部対象 WEB発表会

事例報告発表者12名

・日本作業療法士協会 生涯教育担当者会議(11月18日)の報告(秋山理事)
 現在の生涯教育制度



新生涯教育制度(2025年を予定)



・士会裁量ポイントについて

1年間県士会業務に従事してくれた方に対して2ポイントが付与されます。
 (重複しての申請は不可)。1月くらいにメール送信しますので、各部署準備をお願いします。

・生涯教育制度相談会

基礎研修終了、認定OT、専門OT取得に向けた相談会を予定

Webにて教育部が相談に応じる

*今年度は1年間ですべての基礎研修が受講できるよう計画している

目標基礎研修修了者数 100名以上

② 臨床実習(村岡副会長)

・臨床実習指導者講習

第1回: 7月22日(土)~23日(日)終了 72名修了(2名欠席)

第2回: 10月21日(土)~22日(日)終了 50名修了

累計

静岡県臨床実習指導者: 77名

2020年度修了者: 287名

2021年度修了者: 212名

2022年度修了者: 139名

2023年度修了者: 122名

合計: 837名(目標数 600名を達成)

2024年度は7月と10月に開催予定

③MTDLP(稲葉理事)

・2023年度 後期活動報告

○MTDLPを活用した臨床実習指導者 実務者研修会 Web研修(AM)

MTDLP実践者研修(MTDLP事例検討会)(PM)

令和5年12月17日(日)9:00~12:00・13:00~16:00

発表: 2名 参加者: 5名

○現職者選択必修研修「MTDLP基礎研修」Web研修

令和5年9月10日(日)9:00~17:00

30名定員 42名参加

・2024年度 活動計画

○MTDLPを活用した臨床実習指導者 実務者研修会 Web研修(AM)

(学生に指導したシートを持ち寄って、一緒に考える→事例発表まで繋げる)

○MTDLP実践者研修 (MTDLP事例検討会)(PM)

令和6年5月26日(日)・令和6年11月10日(日)

○MTDLP基礎研修会 対面研修

令和6年9月8日(日)レイアアップ静岡

令和7年2月9日(日)静岡医療科学専門学校

○MTDLP実践者研修 (Web対応 MTDLP事例検討会)

出前講座 申し込みに応じて開催

・MTDLP研修 終了状況

○基礎研修 998名(全国8位)

○発表修了 73名(全国36位)

○指導者 6名(全国17位) 2022年10月時点

※peatixを使用して会計業務開始

(4) 広報部(大石理事)

①会報誌

152号 2月中旬 締め切り 12月末

153号 5月中旬 締め切り 3月末

154号 8月中旬 締め切り 6月末

① 広報誌

Vol.8 入りやすいお風呂場の環境について ※現在、編集作業中

② ホームページ・SNS

事務局からの依頼を受け Q&A を更新

●公式 LINE 登録者数: 193名 前回より 40名増加 1名ブロック

●ホームページ push 通知設定 489名 8名増加

アクセス解析 添付資料参照

③ その他

・ノベルティ(ボールペン)の見積もりをとり、発注作業を進めている。

・WEB会議を開催。

(5) 渉外部（岡庭会長）

渉外活動

日 時	内 容	対 応
令和5年4月3日	専門学校 富士リハビリテーション大学校 入学式 挨拶	会長
令和5年4月20日	第1回 JRAT 定例会議 (WEB会議)	会長 村岡副会長
令和5年4月26日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 事務局会議	会長
令和5年5月31日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 研修ワーキング (WEB会議)	会長
令和5年6月2日	静岡社会健康医学大学院大学 学長対応	会長
令和5年6月6日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 ピアワーキング (WEB会議)	会長
令和5年6月10日	第1回 日本作業療法士協会会長・士会長会議 (WEB会議)	副会長
令和5年6月17日	第26回 静岡県理学療法学会 開会式	川口副会長
令和5年6月25日	静岡県公認心理師協会設立記念式典	会長
令和5年6月29日	P.O.S 会長会議 (WEB会議)	会長
令和5年7月1日	令和5年 第1回 三団体連絡協議会定例会	会長 副会長 大石理事 加納理事
令和5年7月18日	静岡県自立支援協議会 地域リハビリテーション部会	会長
令和5年7月21日	富士リハビリテーション大学校 職業倫理講義及 び管理運営 (協会、県士会活動について)	会長
令和5年 9月9,10日	第2回 協会会長・都道府県士会長会議	会長
令和5年9月21日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 事務局会議 (WEB会議)	会長
令和5年9月22日	静岡県自立支援協議会 地域移行部会 (WEB会議)	会長
令和5年9月22日	静岡県作業療法連盟 (WEB会議)	会長
令和5年9月28日	JRAT 定例会議 (WEB会議)	会長
令和5年10月4日	自民党県連、自民改革会議 「厚生問題対策連絡協議会」事前協議 (WEB会議)	会長 稲葉理事 秋山理事 梶原連盟副 会長
令和5年11月20日	聖隷クリストファー大学 講義 (協会・県士会活動 について)	会長
令和5年11月28日	第3回 協会会長・都道府県士会長会議 (WEB会議)	会長・藤田 理事
令和5年12月4日	静岡県 地域移行部会 地域移行人材育成研修	会長 川口副会長 精神科 WG
令和5年12月30日	静岡県リハビリテーション懇話会理事会 (WEB会 議)	会長
令和5年12月9日・10日	第22回東海北陸作業療法学会 (岐阜市)	会長

令和5年12月14日	静岡県医師会主催 地域医療を守る総決起集会	会長 村岡副会長 大石理事 伊井理事
------------	-----------------------	-----------------------------

(6) 福利部 (齊藤理事)

①東海北陸リーダー養成研修会

内容、アンケート集計：別紙

福利部員の参加が難しかったが皆様の協力のもと無事開催することができた。34名参加。

③ 次年度事業計画

- ・第37回静岡県作業療法学会の時にレセプションを開催する。(内容は福利部で決定していく)
- ・タウンミーティング(各地区)、新人歓迎会の開催
- ・OTトークの開催(Webでの開催を検討)
- ・しずおかOTリーダー育成研修会の開催

(参集し、1泊2日での開催を検討、開催時期は例年通り11月の土日を予定)

- ・スポーツ交流会(内容は、ボーリングなど参加しやすい種目を検討、5チーム程度)

(7) 地域事業部 (松尾部長)

①スポーツ振興事業

1年の活動が終了した。以下実施月と参加者数を報告する。

5月(23名) 6月(24名) 7月(24名) 8月(25名) 9月(20名) 10月(17名) 11月(14名)
 エスパルスハートフルカップ(10月22日実施)：6チーム参加(77名)

年間参加者数：のべ224名

②メディアメッセージ

開催日：10月28日、10月29日

場 所：アクトシティ浜松

内 容：作業療法体験・紹介

スタッフ数

1日目：19名(学生5名)

2日目：23名(学生7名)

来場者

1日目：大人208名、子供256名 計468名

2日目：大人207名、子供339名 計546名

計1014名

③今後の予定

- ・しあわせフォトコンテスト

テーマ：高校生活で熱中していること

対 象：高校生

方 法：Instagramに「#私の青春フォトコンテスト」を付け、写真を投稿

Instagram内、県士会HP、会報誌にて、一般、会員に周知。

12月31日まで募集し、最優秀賞、優秀賞を選出する予定

フォロワー 84アカウント プロフィールへのアクセス 2424アカウント

投稿者数 17人 作品数 37作品

(8) 調査部 (増田部長)

①生活環境支援推進室会議への参加

- ・第22回(令和5年度第6回)静岡生活環境支援推進室 会議

令和5年11月1日20:00~21:00 リモート

- ・第23回(令和5年度第7回)静岡生活環境支援推進室 会議

令和5年12月14日20:00~21:00 リモート

②調査部部内会議

令和5年12月6日(水)20:00~21:00

議題1. 令和5年度 調査部事業報告

議題2. 令和6年度 調査部事業予定

議題3. 令和6年度 調査部会計予算

議題4. その他

③第 37 回静岡県作業療法学会 参加者アンケート作成
学会誌「学会参加者アンケートのお願い」1 ページ作成
グーグルフォームにて「学会参加者アンケート」中身作成中
第 37 回静岡県作業療法学会実行委員会と連携して作成する

(9) 地域包括ケア推進委員会 (加納理事)

①令和 5 年度地域リハ推進リーダー研修会について

- ・地域リハ推進リーダー研修会 (基礎編) : オンデマンド配信

参加者 : 67 名

- ・地域リハ推進リーダー研修会 (応用編) : 対面研修 (東部・中部・西部を WEB で連携)

参加者 : 35 名

②令和 5 年度実践者研修

参加者 : 15 名

③令和 5 年度座談会企画

検討中 (2~3 月に WEB で実施予定)

④令和 6 年度地域包括ケアシステム推進委員会事業計画について

【研修会】

- ・地域リハ推進リーダー研修会 (基礎編 : オンデマンド) : 9~10 月

改正後の情報に合わせてアップデート

- ・地域リハ推進リーダー研修会 (応用編 : 3 地区対面×オンライン) : 10 月

地域支援事業+精神・発達・認知症の地域活動情報

- ・実践者研修 : 11 月

地域支援事業のノウハウを深める (全国の実践者・多職種も対象に講師を選定)

- ・座談会の実施 : 全体 3 回、各地区 1 回

地域支援事業の地域実践報告及び情報交換会 (WEB or 対面)

- ・OJT システム構築

実践地域の視察見学を実施

【会議への参加】

- ・全体会議 (対面 : 1 回)

実践者研修会に合わせて実施。委員の同士のネットワークの構築、情報交換を実施し、OJT に繋げていく

- ・日本作業療法士協会 地域包括ケア班 地域事業支援会議

当士会から 5 名参加 (選任者 2 名、聴講者 3 名)

- ・情報連携について

● 地域での実践において、連携が必要な領域との情報交換や共有を検討中。

静岡市は地域包括と精神領域の座談会がある。地域を拡大し、グループ単位を小さくしていくことも大切。(岡庭会長)

(10) 災害対策委員会 (村岡副会長)

①第 12 回静岡災害リハビリテーション研修会

2023 年 12 月 2 日 (土)

JR 静岡駅ビル内パルシェ 7 階貸会議室 (第 1・第 2・第 3 会議室連結使用)

【当日次第】

9:00~9:30 スタッフ集合、会場設営

9:30~10:00 受付

全体司会 : 小川正洋 (POS 協議会災害対策委員 OT)

10:00~10:05 開会挨拶 : 森下 PT 県士会長

10:05~10:30 本日のスケジュール説明、災害リハ基礎研修プレテスト (25 分)

午前の講義 座長 : 渡邊 (POS 協議会災害対策委員長)

10:30~11:00 講義「静岡県におけるリハ体制の構築と災害リハ対応」

静岡県健康福祉部福祉長寿局 福祉長寿政策課地域包括ケア推進室

室長 内野健夫氏

11:00~11:05 小休憩 (5 分)

11:05~12:05 一般公開講座「災害時における行政と専門職団体の連携への期待」

菅野拓先生 (大阪公立大学准教授) 講義・質疑応答含めて 60 分

12:05~13:00 昼休み (55 分)

《災害リハビリテーション基礎研修》

講師：佐藤亮先生（熊本県理学療法士協会理事、熊本 JRAT 事務局）

進行補佐：渡邊（POS 協議会災害対策委員長）

13:00～13:45 講義「災害リハビリテーションと地域リハビリテーション」（45分）

13:45～13:50 小休憩（5分）

13:50～14:35 講義「災害リハビリテーションの実際」（45分）

14:35～14:45 休憩（10分）

14:45～15:45 演習（60分）2～3人ずつによるワーク。

15:45～16:15 演習の解説（30分）

16:15～16:20 小休憩（5分）

16:20～16:45 ポストテスト（25分）

16:45～16:55 質疑応答（10分）

16:55～17:00 閉会挨拶：和泉 POS 協議会会長

参加者数：38名（OT11名、医師4名、PT16名、ST7名）

②静岡 JRAT 災害対策委員会 合同会議

第1回 WEB 2023年4月20日（木）17時30分～18時50分

第2回 WEB 2023年6月8日（木）17時30分～18時50分

第3回 WEB 2023年7月13日（木）17時30分～18時30分

第4回 WEB 2023年8月24日（木）17時30分～18時30分

第5回 WEB 2023年9月28日（木）17時30分～18時30分

第6回 WEB 2023年10月18日（水）17時30分～18時30分

第7回 WEB 2023年11月15日（水）17時30分～18時30分

③災害対策委員会

第1回 WEB 2023年6月6日（火）19時30分～21時00分

第2回 WEB 2023年7月11日（火）19時30分～21時30分

第3回 WEB 2023年8月22日（火）19時30分～21時30分

第4回 WEB 2023年10月23日（火）19時30分～21時30分

第5回 WEB 2023年12月12日（火）19時30分～21時30分

・今年度中に災害マニュアルを完成（資料添付）

初動のメンバーに現地責任者を設けたい。

・委員会メンバーで学会発表を予定 全国学会、県学会、災害医学会 等

（11）表彰委員会（市川）

①学生優秀賞

1月上旬に推薦依頼郵送予定

②会員の福利厚生

・対象者

案1：新聞記事やニュースになった個人、団体

案2：部員継続年数6年、10年、20年に応じる

→5年前より部員名簿を作成し委嘱状を送るようになり、初めは全ての部局の提出はなかった。

部員の継続年数を把握するには、理事・部長などにご協力頂く必要あり。

・方法

OTしずおか、HPでの紹介

副賞

（12）訪問リハ連絡委員会（齊藤理事）

①人材育成研修会開催

テーマ：「訪問リハ実践報告」～今日学んで、明日出会う～

研修日時：令和5年11月23日（木・祝）10:00～16:00

研修形式：各地区会場参加 もしくは オンライン参加（Zoom）

会場：東部・中部・西部地区3会場一斉開催

【東部会場】 沼津労政会館（〒410-0055 沼津市高島本町1-3）

【中部会場】 静岡労政会館（〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1）

【西部会場】 浜松労政会館（〒432-8036 浜松市中区東伊場2-7-1）

講師：1.「小児の訪問リハビリの実際～染色体異常の幼児の事例～」

NPO法人ぴゅあ 訪問看護ステーションあおむし 理学療法士 山口 貴博 氏

2. 「SCD 患者様の社会参加までの取り組み」

CAS 株式会社 訪問看護ステーションかもめ 作業療法士 臼井 康高 氏

3. 「生活範囲拡大に焦点を当てた訪問リハビリテーションの関わり」

袋井市立聖隷袋井市民病院 作業療法士 佐野 真裕子 氏

4. 「『食べる』を続けるために～オーラルフレイルへの ST の取り組み～」

静岡リハビリテーション病院 言語聴覚士 小田 和弘 氏

参加者数：事前申し込み者：85 名

当日参加者：東部会場：7 名 中部会場：12 名 西部会場：2 名

オンライン：41 名 計：62 名

職種別内訳：PT：31 名、OT：20 名、ST：9 名、看護師：1 名 管理栄養士 1 名

②シンポジウム開催予定

令和 5 年度訪問事業における連携強化と在宅医療の推進シンポジウム

【テーマ】同時改定における訪問事業と多職種連携のこれから

～在宅医療推進に向けたリハビリテーション専門職のこれからの姿～

【開催日時】令和 6 年 2 月 25 日 13：30～16：00

【対象】医療職、介護職、ケアマネジャー、自治体・地域包括支援センター職員

【会場】グランシップ 10 階

セラピストが所属している施設に広報を郵送する予定

(1 4) 生活環境支援推進室 (増田部長)

生活行為工夫情報活動の啓発と事例登録を増やすため「SIG 創造塾 (静岡 OT ものづくり研究会) 学術集会」を開催し、その学術集会を通して当事業の啓発と生活行為工夫情報の事例登録につな

げている。

運営メンバー：林正春・秋山恭延・大庭健嗣・金子智治・青島健太・鈴木崇也・増田昌行

・岩本亮・佐藤秀樹・岡本博行

①静岡生活環境支援推進室 会議

・第 22 回 (令和 5 年度第 6 回) 静岡生活環境支援推進室 会議

令和 5 年 11 月 1 日 20:00～21:00 リモート

・第 23 回 (令和 5 年度第 7 回) 静岡生活環境支援推進室 会議

令和 5 年 12 月 14 日 20:00～21:00 リモート

②日本作業療法士協会 生活環境支援推進室 生活行為工夫情報

令和 6 年度 第 2 回 ブロック運営連絡会 (東京)

日時：2023 年 12 月 23 日 9:30～15:30

参加者：林正春・岡本博行

(1 5) 事務局

①県士会員数：1,765 名 (11 月 30 日現在) 東部 575 名・中部 442 名・西部 748 名

②新規入会者：5 名 (名簿①参照)

③会費納入状況

2023 年度会費納入者 1,562 名 コンビニ払い 1,541 名、郵便振込み 21 名

(11 月 30 日現在) 納入者数 会員 88%

④ 未納会員への督促 11/22 郵送済 237 通 (内：過年度会費未納者 6 名 名簿②)

⑤ 2024 年度会費封筒 今月中に 1,800 部発注予定 (添付①)

⑥ ZOOM 利用申請 (各部局) 11 月～12 月 28 件

⑦ 物品借用依頼 (各部局) 4 件

⑧ 事務局内レイアウト変更・古紙廃棄処分 1 月～2 月予定

⑨ 事務局冬季休暇について 12/29～1/5 迄 よろしく願います。

⑩OT 協会組織率対策委員会

【進捗報告】

5 月アンケート実施し提言を検討してきた。9 月 10 日のよんばちで中間報告と GW を行い、集約した意見を踏まえて協会理事会へ提言を行うよう進めている。一方でアンケート分析を外注し進めている。

・研修会 (女性：身分保障、男性：管理業務・マネジメント)

・女性は退会が多いが年数を経たからの復会も多い。

・広報媒体：新卒者の入会について、HP・SNS が多くパンフレットは少ない。

・「協会に入会することが当たり前という雰囲気がある」という要素が入会に

関して最重要因子。「施設上司に促された」はマイナス。

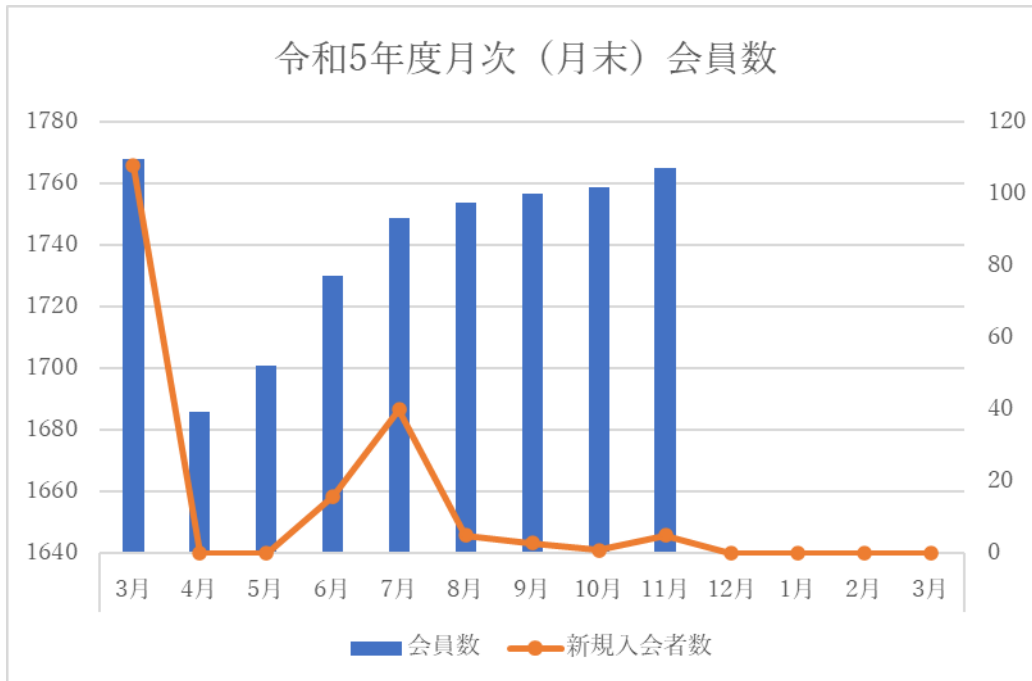
【委員会（オンライン）スケジュール】

第6回委員会：10月24日

第7回委員会：11月21日

※令和6年1月対面での会議開催を検討中。

⑪令和5年度月次会員数（下記参照）



- ・新規入会者 5名
- ・過年度会費未納者 6名

(16) 総務部

①公文書および文書関連（伊井理事）

規約の統合を進めている。

② 委嘱状発送（伊井理事）

完了

③ 総会（伊井理事）

内容等検討中

④ 施設代表者会議（大塚理事）

現状3件、参加者3名申込あり

○報告事項

12月20日に事務局より案内状を送付済み。(388件)

今後参加申込フォームを確認して、参加動向を確認して行く。

また県士会HPにも掲載を依頼して、参加施設数を増やしていく

○懸案事項

・県士会からの情報提供

昨年は村岡副会長から災害対策について、加納理事から地域包括についての情報共有をしてもらった。

今年は、理事メールで公募した結果、自動車運転に関して建木理事報告したいとの申し出あり。また福利部からの情報提供はどうかと考えている。

昨年と同様に2部署であれば各15分程度の時間配分となる。

・グループワークについて

昨年は各地区、県域を中心にグループ分けをした。今回は領域にも配慮すべきと考えており、グループワークのやり方などについては検討中。

⑤ 学生会員（武内事務局長）

養成校へ発送予定

⑥ 倫理委員会（武内事務局長）

規程に伴わず1名の為、募集中。広報も進めていく。

⑦ 物品管理（市川）

- ・物品借用マニュアルの更新
- ・物品管理台帳の追加（OT 生き生きカルタ、ハザードトーク）
- ⑧ 退任者への感謝企画（坂中）
 - ・広報誌・別紙（共通）、会長からのお手紙の 2 枚を作成した。完成であれば今年度の退部の方から企画を開始していきたい。

⑨ 永年会員（坂中）

- ・広報を作成した。新しい制度であるため、伝わりやすい広報とした。
- ・広報誌や LINE 等の媒体で広報していきたい。
- ・会員申請は新規会員と同様の申請書を郵送する手順で行う。
- ・今後は広報部と連携しバナーや申請書のリンク先等を検討していく。

（意見）

- ・会費について、会員申請の文言について（小笠原幹事）
- ・卒業のワードのイメージについて（秋山理事）

⑩ 協会員＝士会員（武内事務局長）

現在協会事務局を通して「協会員＝士会員」実現のための検討委員会三沢幸史委員長に確認中。

⑪ 理事会における要望事項等（武内）

テンプレートを作成。理事会ごとに確認していく。

（17）規約検討委員会（武内事務局長）

- ・令和 5 年度第 1 回規約検討委員会開催
日 時：令和 5 年 11 月 6 日（月）19：00～20：00
出席者：秋山、勝又、伊井、藤田、市川、坂中、成田、大庭、武内
内 容：
 - ・規約検討委員会と総務部とのすみ分け
（課題：委員の負担増、委員会の頻度）
 - ・令和 6 年度規程集作成について
（課題：どこまで掘り下げて改変するか）
→令和 6 年 1 月 13 日（土）対面での規約検討委員会開催
 - ・公益事業種別および事業内容の文書【依頼事項】
令和 5 年第 3 回理事会にて規約検討委員会主導で進めることで承認済み。
内容精査し、まずは記載内容と現状に変更がないか各部へ確認を依頼。

（18）第 37 回学会（大塚理事）

① 5 役会議実施

全体ミーティングを年明けに検討中。

学会アンケートは調査部に依頼

レセプションに関して、福利部と調整を進めていく

② 事務局

県、市への後援依頼済み。

（静岡市から後援名義申請許可が出ました。県は書類を送っており 1 月に担当より連絡が来たら申請していただくことになっている）

広報用のポスターやビラの作成を業者と進めている。（2 月下旬に完成予定）

広報は各市町の教育委員会へ確認をとり、公開講座やマルシェの広報を学童、通級、保育園など子育て中の親の目に触れやすい場所への配布のため、準備を進めている。

PT 士会に祝辞依頼をしたところ、メールでの依頼しか届いておらず、また提出期限が短く、対応が難しいとの連絡あり。

電話にて謝罪と再度書面で送らせていただくことをお伝えした。

③ 運営局

学術局企画担当と打ち合わせを進め、会場運営方法を具体化していく

会場施設検討中

当日実働スタッフの算出を進めてお理、必要人員の依頼募集を進める

マルシェに出店する福祉事業所への依頼を進めている。いくつかの施設からは承諾を頂いている。

引き続き広報を進めていき、事業所の反応を伺っていく。

また KURUMIX の峰野さんにも打診をしたところ、SELP という団体と作業所連合会の「わ」という団体にもお声かけいただけることとなっている。

学会参加費について、参加者のメリットのある特典を検討中。
事前登録割引を用意し、参加者の増加を目指す。

④学術局

・演題登録件数：21件（12月23日現在）

目標演題数（30件以上）には届かないため、演題募集期間の延長中
学術部から依頼した査読者からの承諾が得られ次第、査読調整作業を進めていく。

・講演企画ごとに担当が調整中

学会スケジュール参照

・学会誌編集に関し、業者と期日の確認を行い、それに合わせて演題募集期間の延長をした状況。
マルシェに、県士会ブースを作りたい。地域事業部と広報部に打診。双方、協力可の返答を頂く。
広報部には、一般向けの広報ブース
地域事業部には、静岡県作業療法士会の活動報告ブースのイメージ？
実際のお金の動きは？

(19) 静岡作業療法連盟報告（稲葉理事）

①活動報告

2023年 厚生問題対策連絡協議会 10/26 ご報告

出席：岡庭会長・稲葉（連盟担当）

下記内容を報告

【要望事項】

1. 地域包括支援センターにリハビリ職を常勤配置するために必要な人件費の
予算確保（新規）
2. 高度急性期・急性期病院におけるリハビリテーションの充実について（継続）
3. 災害時（大震災等）におけるリハビリ支援体制整備（継続）
4. 災害時（大震災等）におけるリハビリ専門職派遣スキーム検討について（継続）
5. 発達障害の診断名がつかないグレーゾーンの学生への就労支援に対する
リハビリ専門職の活用促進について（継続）
6. スクールトレーナーにて理学療法士の活用について（新規）
7. 幼保・学校分野とリハビリ専門職団体との連携強化について（新規）
8. リハビリテーション職の賃金上昇（新規）

※6.7項について

子どもの運動なら PT

子どもの精神的・認知的な部分なら OT

子どもの言語的な部分なら ST という形で県議へ説明。

②細野豪志氏 web 集会 11/30 リハ職3団体主席

出席：岡庭会長・秋山監事・梶原連盟副会長・秋山理事・浜松リハ職員の皆様・稲葉

※参加要請時点：役員入れて現在21名。

内容：要望書に剣する事項の報告・補足説明

※具体的な内容を説明できた。

（意見）

- ・声を言語化して要望を伝えていくことを行っていく（岡庭会長）
- ・運動なら PT、スクールトレーナーについて、実際の活動はあるのか（小笠原幹事）
- ・スクールトレーナーは今後始まる。（稲葉理事）
- ・PTに限定しているわけではなく、フレイルの予防含め運動に対しての話題が挙がった際に PT が手を挙げた形であった（岡庭会長）

(20) シズケアかけはし（加納理事）

① 普及啓発事業

・シズケアかけはし導入動画を撮影

内容：インストール・初期設定

撮影業者：and factory shizuoka（アンドファクトリー静岡）HP www.andfactory.co

12月20日に事務局にて撮影（出演：齊藤理事・高岡さん）

令和5年1月末に完成予定。

・令和5年度シズケアかけはし普及拠点推進事業 報告会

日時：令和6年3月23日（土）15:00～17:00

場所：静岡県医師会館 4F 講堂 +WEB配信

内容：事業の概要説明（5分） 静岡県医師会事務局
 取組報告（75分）

- ・言語聴覚士会：認知度アンケートの実施と分析
 アンケートを踏まえた普及啓発ポイントの整理と提案
- ・熱海市医師会：放送媒体（ケーブルTV）を活用した講演
- ・沼津医師会：在宅医から多職種への登録の働き掛け
- ・理学療法士会：便利な機能を紹介するための動画作成
- ・作業療法士会：システム導入時の注意点をまとめた説明動画の作成
- ・志太医師会：インストラクターによる事業所向け個別勉強会の開催
- ・理学療法士会：モデル事業を通じた好事例の収集
- ・「シズケア＊かけはしユーザアンケートから見えてきた課題と対応
 ～次年度からの新たな補助金を活用した普及のさらなる拡大～」

静岡県医師会事務局

報告第4号 その他

（1）令和5年度 第6回 理事会

候補日：2月4日（日）11日（日）・12日（祝）・17日（土）18日（土）・24日（土）25日（日）

令和5年度理事会開催予定日および開催日

	開催日・候補日		備考	主な行事
第1回	4月	23日（日）	総会資料確認	
第2回	6月	11日（日）（総会10日 学会）	（拡大理事会）	48委員会10日 （協会総会5/27） 17日18日PT学会
第3回	8月	15日（日）		9月10日48委員会
第4回	10月	15日（日）		11月25日48委員会
第5回	12月	23日（土）	拡大理事会	東海北陸9日10日 （岐阜）忘年会？
第6回	2月	3日4日 10日11日 17日 18日 24日25日	予算案	3日（土）施設代表者 会議
臨時理事会	3月	2日 3日 10日 16日 17日 23日 24日	年度末の会計	9日48委員会

9. 議長は以上をもって議事は終了した旨を述べ、午後4時33分、閉会を宣言した。
 以上の決議を証するために、この議事録を作成し、議事録署名人が署名・押印をする。

議事録作成者 市川志帆 坂中里歌